

※ 第3回学校運営協議会は、新型コロナウイルス感染症による臨時休業のため、書面およびメールによる開催（意見聴取）としました。

(1) 意見聴取の期間 : 令和3年2～3月の間
 方法 : 書面またはメールによる。

(2) 参加者の氏名
 楠野 宣孝 委員 千葉 真也 委員 吉本 博志 委員 加藤 昭弘 委員 佐藤 美智 委員 山城 郁雄 委員

(3) 議題 ・ 令和2年度学校経営評価
 ・ 令和3年度学校経営計画
 ・ 令和2年度学年・分掌マネジメント表
 ・ 学校教育自己診断アンケート

(4) 意見、質問等 ※ **網掛け部分**は質問に対する回答です

項目	意見・質問など
令和2年度 学校経営評価 ○…6 ×…0 <input checked="" type="checkbox"/> 承認	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響で様々な制約があった中で、生徒は学校の楽しさを改めて実感し、教職員の皆さんは一致協力しあって組織的・統一的な指導を行ってこられた事が良く分かりました。 ・今年度浮かび上がった成果と課題の解決に引き続き取り組み、より良い港高校作りに尽力してください。 ・授業が良く分かれると答える生徒の増加は、先生方の努力と思います。 ・本当に（自分たちもそうですが）コロナに対応した1年で大変だったと思います。 ・今年の実験や状況をいかして、来年度も探りながら一步一步進めていかないとはいけなくなると思います。（共に頑張っていけたらと思います） ・コロナウイルス感染症流行という状況にありながら、多くの評価項目で満足すべき達成が見られたのは立派。 ・英語検定、漢字検定、朝学習などの学業は強化されていたと思います。

	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事に対しての生徒の自主性は高かったと思われます。 ・自己評価の欄で◎、○、△、×は、何を意味しているか。推測は出来るが、明示してくださると有り難い。 → ◎○△×は各項目の達成状況を記号で表しています。 ・学力に関して、ゾーン占有率、BCゾーンの低下率の意味が、素人には分からない。 → GTZとは模擬試験の学力判定数値のことで、上から順にSABCDゾーンがあり、Bゾーンはおよそ中位の成績です。 占有率は学年全体に占める割合、低下率はゾーンが低下した生徒の、学年全体に占める割合です。 ・遅刻者と欠席者は顕著な減少傾向が続いているが、令和2年度の場合、生徒が登校すべき日数は令和元年度、平成30年度と比較して変化があるか。コロナ禍の影響はないか。 → 令和2年度の登校すべき日数は、令和元年度や平成30年度と比べて、約10日少なくなっています。これは4～5月にかけてのコロナ臨時休業の影響です。夏休みの短縮や土曜授業等を実施して授業日の確保に努めましたが、補填しきれなかったものです。
<p>令和3年度 学校経営計画</p> <p>○…6 ×…0</p> <p>承認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の成果と課題を反映した計画になっていると思いました。 ・1－(1)－ア「全教員による相互授業見学をさらに発展」については、月1回、学期に1回等の具体的な指標を設定して取り組んでみたらよいと思います。 ・授業改善が、きっと進路にプラスへと働くと信じています。 ・前回見学させていただいた時に、学生さんたちが挨拶をしてくれました。とても良い指導だと思ひまして、人間として必要なこと、人間力の育成に頑張っていたきたいと思ひます。(感謝する、人に思いやりを持つなど・・・) ・コロナ禍における教育や活動(SDGs等)の取り組み、教育の現場の先生方への負担が心配(勿論生徒も) ・HPの活用は新たな形で積極的に取り組んでほしいです。 ・英検や漢検の合格率向上について、目標達成は困難ではないか。 → 今年度、英語検定は予想以上の合格率でしたので、今後も5Pずつの向上は難しいかもしれませんが、できる限り合格率を向上できるよう取り組みを進めていきます。 ・担任、副担任制はとても良いことだと思いますが、負担比率は自由度はあるのでしょうか。 → 担任や主任については、本人の希望を優先しつつ、赴任してからの負担割合も考慮して任命しています。

<p>学年・分掌 マネジメント表</p> <p>学校教育自己診断アンケート</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回のことですが、各分掌にしっかりと PDCA サイクルが確立されており感心しています。 ・本校でもそうですが、コロナ禍によって気づかされた事がたくさんあったように思います。次年度以降の改革に活用してください。 ・教務部の若手教員が成長したという状況について、若手さんがよく頑張られたところと、それを認めておられるというところが、素晴らしいと思います。 ・生徒部（自治会）→部活動入部者が50%以下について、コロナの影響がこんなところにまでと残念に思った。部活動で良い思い出を作ってほしいです。 ・子どもが学校へ楽しく通っているという回答について、「ややあてはまる」以上が多く、良いと思います。 ・学校運営について、意見が反映されるような仕組みがあるという回答について、「ややあてはまる」以上が少し低いので、もっと仕組みがあるとよいと思います。（今後） ・生徒指導に関しては、挨拶は積極的に生徒は取り組んでいると思われます。 ・コロナ禍で中々人権教育への取り組みは大変だと思われますが頑張って欲しいです。 ・行事が難しい状況ですが、子どもたちのためになんとか開催していただきたいです。 ・教育相談できるシステムの周知をどのように増やしていくのか。 → 定期的に発行している相談室だよりや保護者懇談会を通じて周知していく方針です。 ・教員の負担を減らしながら、どのようにアンケートや考える会、教材開発をしていくのか → アンケートや考える会については校内掲示板やPCネットワークのアンケート機能などを活用して効率化を図ります。 また、教材開発についても他校や府教育センターの事例なども参考にしながら、教員の負担が少なくなるような方法で実施していきます。
---	--

(5) その他 諸連絡 次回 令和3年度 第1回学校運営協議会について

日時 : 5月28日(金) 16:00～ (予定)

場所 : 大阪府立港高等学校 1階会議室

※ 新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法を変更することもあります。